

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた新キャンペーンがスタート！

2018年3月13日(火)から第2弾「バリアフリー篇」を展開します！

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：山村 明義）は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、「東京 2020 大会」）に向けて、世界中から集う全てのお客様に「世界トップレベルの安心」をお届けするための取り組みを紹介するキャンペーンの第2弾となる「バリアフリー篇」を、平昌パラリンピック開幕直後の2018年3月13日（火）からスタートします。

「バリアフリー篇」では「Go beyond 2020」をキャッチコピーに、当社のバリアフリー化の取り組みについて駅貼りポスター、車両内のまど上ポスター、新聞広告で展開していきます。

東京メトロは、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のオフィシャルパートナー（旅客鉄道輸送サービス）として、東京の魅力を伝える「東京の案内役」、円滑な旅客鉄道輸送サービスを提供する「東京圏の交通ネットワークのつなぎ役」という役割を果たし、地下鉄をわかりやすく快適にご利用いただき、日本はもとより海外からのお客様にも東京を存分に楽しんでいただけるよう努めていくことで、交通の面から東京 2020 大会の成功に貢献してまいります。

○展開広告及び展開時期

- ・ 駅貼りポスター 3月13日（火）から掲出開始
- ・ 車両内のまど上ポスター 3月13日（火）から掲出開始
- ・ 新聞広告 3月13日（火）に掲出（首都圏版 朝刊 全7段）



駅貼りポスター